

花のおもてなし

「恵庭といえは？」と問うと、「花のまち」と返ってくる。そんな「花のまち恵庭」を温かく支えてきたのは、恵庭市民花ガイドでした。



問合せ・花ガイド募集先 花と緑・観光課 (☎ 33-3131 内線 2525 / ☎ 33-3137)

Guide wa

花ガイド誕生

恵庭が「花のまち」と呼ばれるようになったきっかけは、市民主導の「花のまちづくり」でした。昭和36年、花いっぱい文化協会の設立から「花のまちづくり」がスタート。市民や団体による花壇整備や植栽、恵み野地区のオープンガーデンを通して、花のまちづくりは地域に定着していきました。これらの取り組みは広がりを見せ、「花のまち恵庭」としての知名度が向上。市民主導による花のまちづくりを見学しようと、毎年全国の自治体・議会をはじめ、市民団体やグループなどが視察・見学に訪れるようになりました。こうした人たちに見学マナーやルールを優しく説明・案内しながら、花のまちづくりや恵庭の魅力を広く紹介できる人の必要性が高まり、平成17年に「恵庭市民花ガイド」が誕生しました。

花ガイドによるおもてなし

現在、花ガイドは男性1人、女性12人の計13人。6月下旬〜10月

月上旬に活動しており、平成29年度は10件、約300人の視察・見学者をガイドしました。さらに、「恵庭花とくらし展」でのガーデンツアーや「恵庭深谷紅葉バスめぐり」など、イベントでの活動も行っています。9月には、初開催した「めぐみの庭めぐり」でのガイドも行いました。

花ガイドの目的は、市内外から「花のまちづくり」の視察・見学に訪れる人たちを、それぞれの創意工夫で「おもてなし」をしながら、恵庭の魅力を発信すること。このため、花ガイドが自主的に勉強会を開いたり、情報交換を行うなど、知識の向上に努めています。また、新しい花ガイドにはベテラン花ガイドが付き添い、一緒に視察対応するなど、花ガイドの育成にも力を入れています。

花ガイドの活動やボランティア精神は、「花のまち恵庭」の魅力を向上させるだけでなく、「花のまちづくり」の市民意識の向上にもつながっています。



市のガーデニングコンテストでグランプリに入賞したことをきっかけに、花に関してお手伝いできないかと思い、花ガイドになりました。ガイド中は、自分もたくさんの庭を見学できるのでうれしいです。

花ガイドも13年目になり、ガーデニングに関心をもつ人が増えたように思います。ガイドをする際は、恵庭市の案内人として市内の様子を伝えるとともに、ガーデナーの方々への感謝の気持ちを伝えることをお願いしています。

現在、花ガイドは13人で活動しています。恵庭には学生がたくさんいますので、学生を含め多くの人に応募してもらえればと思います。

恵庭市民花ガイド
会長 中村春義さん

道と川の駅「花ロードえにわ」オープン当初より、「花サポーター」としてさまざまな花についての知識を学ぶことができたので、その謝意を表したく、花ガイドに参加しました。現在、恵庭へ観光に訪れる多くのお客様と接し、お話ができることを幸せに感じています。

ガイドをする際は、できるだけお客様の気持ちや目線で物事を見聞きし、ガイドができるように心がけており、思いやりのある花ガイドになりたいと思っています。

今後、郷土の歴史でもある「花の文化」を次世代につないでいけるよう、子どもたちとも「花」を通じて楽しんでいけたらいいですね。

恵庭市民花ガイド4年目
那須とし子さん



Hana
Eniwa

集え！ 花ガイド

あなたも花ガイドとして、「花のおもてなし」をしてみませんか？ 市では、花ガイドを募集しています。

- 対象
- ①市民、または市内に通勤通学している20歳以上の人
 - ②植物、特に草花が好きで皆と喜びを共有したい人
 - ③市民活動に興味がある人

「対象条件があるから…」と、ためらう必要はありません。花の視察・見学に訪れる人を温かく、親切に迎え、恵庭の歴史や文化、そして恵庭の花々の魅力に触れてもらいたいという「おもてなしのこころ」があればOK！ 花ガイドの活動を通して、自身の知識を深めるとともに、花の魅力、恵庭の魅力を再発見できるはずです。新しいことに挑戦したい人、人と接するのが好きな人、恵庭の良いところを紹介したい人など、多くの応募をお待ちしています！

一緒に花ガイド
やりませんか？

花ガイドの
Q&A編！

花と緑・観光課
主事 福本悠太



- Q 1. 花ガイドって資格がいるの？
どんな知識が必要なの？
- A 1. 資格は必要ありません！ 知識についても、年1回程度の勉強会やガイド資料を用意しています！
- Q 2. 普段忙しいけど、大丈夫かな？
- A 2. 限られた時間で活動をしている人もいます。予定を聞いた上で、ガイドをお願いするので安心ください！
- Q 3. 現在、どういった人たちが花ガイドをやっているの？
- A 3. 花や植物が好きなお人、ガーデナー、歴史が好きなお人、恵庭市のことを知りたくてガイドになった人などさまざまです。